

R3年度 准看護師スキルアップ研修

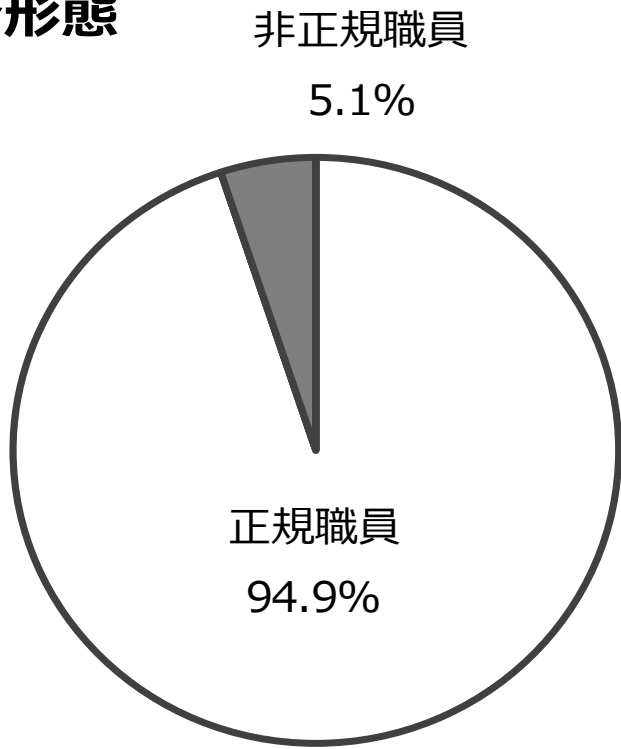
1. 目的：更なる知識・技術向上のための機会を活用し、准看護師として地域や利用者還元できる。
2. 対象：長崎県内 准看護師
3. 定員：30名
4. 受講料：無料
5. 会場：【諫早】ながさき看護センター（諫早市永昌町23番6号）
【佐世保】長崎県看護キャリア支援センター（佐世保市平瀬町3番地1）
6. 研修内容：14：00～16：30

回	日程	会場	内容	講師
1	5月29日（土）	オンライン	看護の動向 14：00～15：20	長崎県看護協会 会長 西村 伊知恵 先生
			看護倫理 15：30～16：30	
2	6月5日（土）	オンライン	医療安全とは KYT、転倒・転落予防演習	長崎県島原病院 医療安全管理室 係長 松本 とよか 先生
3	7月17日（土）	佐世保	感染対策とは 標準予防策・手洗い演習	佐世保中央病院 感染管理認定看護師 奥田 聖子 先生
4	11月13日（土）	諫早	コミュニケーションスキル 14：00～15：50	長崎みなとメディカルセンター 緩和ケア認定看護師 根ノ 詩織 先生
			交流会 16：00～16：30	
5	9月4日（土）	オンライン	認知症看護	長崎北病院 認知症看護認定看護師 福島 さや香 先生
6	10月9日（土）	佐世保	急変時の対応	佐世保中央病院 救急看護認定看護師 谷口 拓司 先生
7	12月18日（土）	佐世保	看護記録	長崎労災病院 看護師長 嶋田 博美 先生

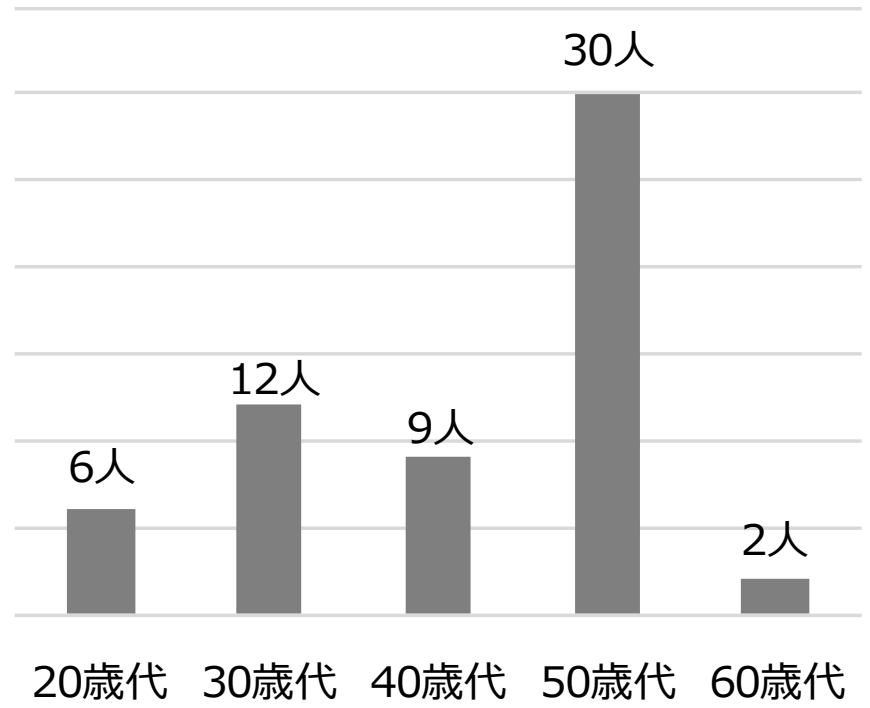
アンケート結果

回答数により、実際を受講者申込み数と違いがあります。

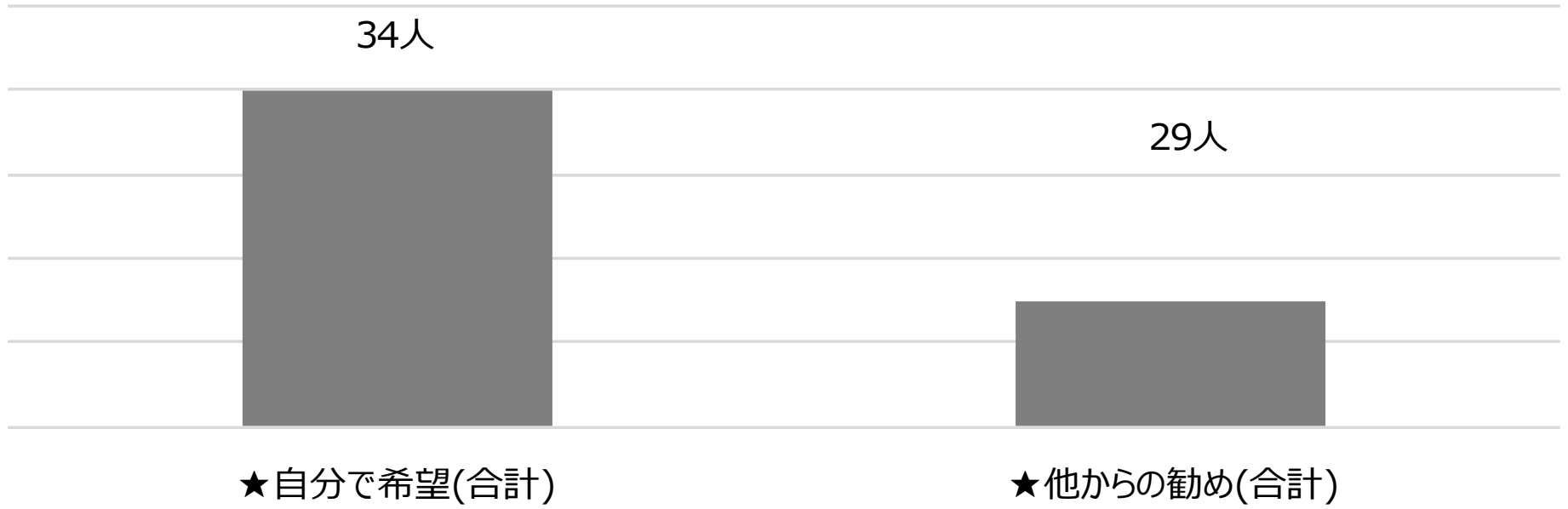
勤務形態



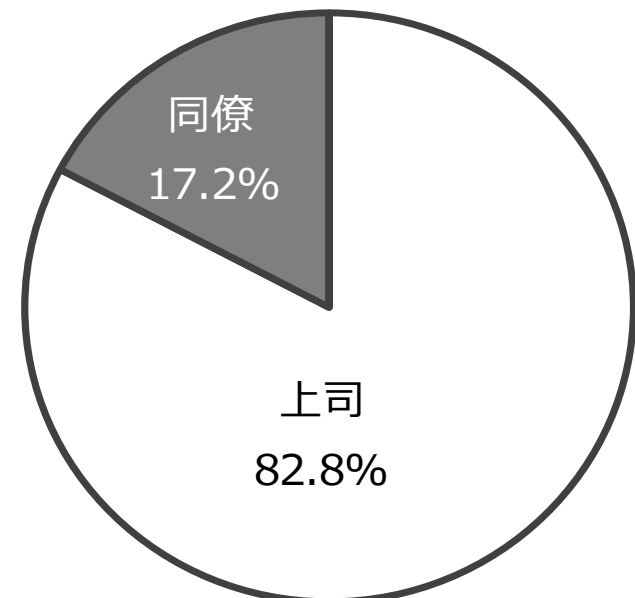
年齢



受講動機 (重複回答可)

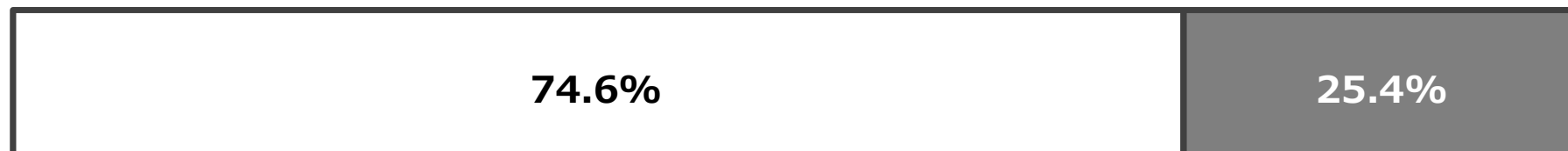


他からの勧め



内容について

 よく理解できた

 理解できた


受講者数	65人
回答者数	59人

意見

- ・「倫理」の講義では、少子高齢化やコロナ渦の中で、看護師に求められている事や今後の働き方、准看護師としてどうあるべきか、考え直すきっかけとなり良かった。
- ・「医療安全」では、スイスチーズモデルの法則が印象的だった。人は誰でも間違えることを前提に間違えても障害に至らないよう一人一人がプロ意識を持ち慎重に業務にあたりたい。
- ・「認知症看護」では、改めて認知症のケア等を勉強し再確認出来て良かった。看護、介護する側の対応を大切にしていけないといけないと感じた。
- ・「コミュニケーションスキル」では、緩和ケアの視点からのコミュニケーションスキルを学習して、とても勉強になった。退院後、自宅に帰られない患者対応に役立てたい。
- ・「急変時の対応」では、研修参加の目的である「エビデンスに基づいた対応」という部分を勉強でき有意義な研修だった。
- ・「看護記録」の研修では、記録をするときにいつも困っていることが、少しでも改善されるように業務に取り入れていこうと思う。とてもよく理解できた。

まとめ

今年度は、3回の研修をオンライン研修に変更、4回を対面研修で開催した。19施設から受講申し込みがあり、施設内訳としては病院関連が9施設、福祉施設からが6施設であった。受講延べ人数は65名、病院施設では県北地区から23名、県南地区から13名、県央地区から4名、福祉施設では、県央9名、県南5名、県北4名であった。受講者の年齢層で特徴的なことは、50歳代の受講者30名、全体の半数を占めている。アンケートでは、それぞれに受講した学びは大きかったとの評価が多かった。来年度も研修内容の検討と、参加しやすい環境を整えるために、eラーニングをとりいれ、諫早会場と佐世保会場の2か所で同時に開催することで、より多くの准看護師に学びの場を提供していきたい。